



## かわら版



- 鼓動 いしかわヘルシー&デリシャスメニューの普及活動の取り組み  
石川県食生活改善推進協議会 理事 山本 千津代 …… 1
- 令和4年度石川県健民運動推進本部長表彰式・本部会 …… 2
- ツバメ総調査（学習会）報告 …… 8
- 募集 「家庭の日」川柳コンクール  
第58回花いっぱいコンクール …… 9
- 健民運動活動紹介 …… 10
- 7月・8月の健民運動カレンダー …… 11
- 薫風  
地域の大人とのふれ合いこそ子どもたちにとっての「生きた学び」  
菊川町公民館 主事 原 恵子 …… 12
- 「あいむ」だより …… 13

毎月7日は「健康の日」です。

～ 歩くことから健康づくり、運動することを習慣にしましょう ～



# 鼓動

石川県食生活改善推進協議会  
理事 山本 千津代

## いしかわヘルシー&デリシャスメニューの普及活動の取り組み

石川県では、平成26年度より健康的で美味しい「いしかわヘルシー&デリシャスメニュー」を開発してきました。エネルギー控えめ、塩分控えめ、野菜たっぷりをポイントに、食のプロや広く県民の皆様が考案されたメニューを私達、食生活改善推進員が料理教室等の活動を通して普及してきました。

しかし、コロナ禍でこれまでのような活動が出来なくなりました。そこで、小松市食生活改善推進協議会では、いしかわヘルシー&デリシャスメニューの主菜、副菜の中から、おすすめのメニューを会員全員に選んでもらい、その中で一番多く選ばれた主菜3品、副菜3品を動画配信することになりました。

動画配信は初めての試みということもあり、材料や調理器具、調理手順等の打ち合わせを重ね、ようやく1回目の撮影に臨むことになりました。

1回目の撮影では、主菜3品（はんぺんのふんわり揚げ、加賀れんこんのグラタン、鶏肉とカラフル野菜の甘酢あんかけ）、副菜1品（五郎島金時と野菜の白和え）を調理しました。1品ごとに食生活改善推進員がペアを組み、段取りよく調理していきました。2回目は、残りの副菜2品（豆腐入りポテトサラダ、切り干し大根の香り白和え）を調理し、3回目は、作り方や材料等のナレーションを撮影しました。4回目は私達、食生活改善推進員が動画を通して伝えたい思いを撮影し、無事に撮影を終えることが出来ました。

動画は現在、こまつテレビのスマイルコーナーと小松市いきいき健康課のホームページにて配信されています。それぞれのおすすめメニューは、ヘルシーで美味しく、手軽に調理出来るものや、豊かな地域の食材を活かしたものばかりです。

動画配信は、料理の楽しさを伝えることが出来る良い手段だと思います。これからは、地区ごとの食生活改善推進員の皆様にも参加していただき、いしかわヘルシー&デリシャスメニューの普及活動により一層取り組んでいきたいと思っています。



## ◇ 令和4年度

### 石川県健民運動推進本部長表彰式・本部会

5月31日(火)、石川県庁行政庁舎1105会議室において石川県健民運動推進本部長表彰式が行われました。今年度は永年功労者表彰2名、優秀実践活動表彰で3団体、個人19名が受賞となりました。受賞者には表彰状と記念品が授与されました。



#### 【労いの言葉要旨】

本部長 馳 浩 石川県知事（代読）

ただいま、表彰を受けられた皆様方には、永年にわたり健民運動の普及発展のため、多大なご尽力をいただきました。皆様方のこれまでの取り組みに深く敬意を表しますとともに心から感謝を申し上げたいと思います。

健民運動は、昭和39年（1964年）に県独自の運動としてスタートして以来、皆様方とともに、健康づくりやふるさとづくり、子ども・若者活動を推進してきました。

半世紀を超える長年の実践活動は、着実に県民の皆さんの日常の中に浸透し、大きく広がってきたと認識しています。これもひとえに、本日受賞された皆様方のご活躍の賜であり、今後とも健民運動がますます発展していくよう、ご支援をいただきたいと思っております。

皆様方の今後のご健勝と、さらなるご活躍を祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。



【受賞者代表謝辞要旨】 奥野美彌子さん

(みらい子育てネット石川県地域活動連絡協議会)

受賞者を代表して、お礼のことばを述べさせていただきます。  
 ただ今、栄えある本部長表彰をいただき感激でいっぱいです。  
 私たちは、健民運動の精神に共感し、健康づくり、ふるさとづくり、  
 子ども・若者活動の3つの分野で、仲間たちと力を合わせて、活動を  
 続けてまいりました。

美しい郷土づくりと、県民一人ひとりが健やかで生きがいを持てる豊かな暮らしの実現のため、  
 健民運動の活動に参加し、微力ではございますが、その発展に貢献できたことを、とても幸せに思  
 っております。

今回の受賞を励みとして、健民運動の更なる発展に尽力してまいるべく、今、決意を新たにしてい  
 るところでございます。

これからも、それぞれの活動分野で、これまで以上に仲間と力を合わせて、一歩ずつ着実に努力  
 を積み重ね、一層精進してまいる所存でございます。

馳知事様をはじめ、皆様には今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げま  
 して、簡単ではございますが、お礼のことばとさせていただきます。

本日は、本当にありがとうございました。



受賞者とその功績

永年功労者表彰

野村 泰裕	(石川県走ろう会連絡協議会推薦) 長年、金沢中央走ろう会においてトレーナーとしてジョギング、ストレッチの指導や健康講座、各種大会の企画運営を行ってきた。平成23年からは代表を兼任し、同年から県走ろう会連絡協議会の会長、健康づくり推進委員会本部員として10年以上にわたり、県民の健康・体力の増進と豊かで活力のある地域づくりに貢献しており、その功績は大である。
奥野 美彌子	(みらい子育てネット石川県地域活動連絡協議会推薦) 昭和62年山中町母親クラブに入会以来、子ども達の健全な成長を願って、地域ぐるみでボランティア活動に取り組んできた。平成10年からはみらい子育てネット石川県地域活動連絡協議会の理事、副会長、会長を歴任し、平成23年から10年以上にわたり、子ども・若者活動推進委員会本部員として健民運動の推進に貢献しており、その功績は大である。

### 優秀実践活動表彰（団体）

珠洲市 ペタンク・ブール協会	（石川県ペタンク・ブール協会推薦） 平成22年、珠洲市の老人会が中心となって、珠洲市ペタンク・ブール同好会として設立した。平成25年に現団体名に改名し、高齢者だけでなく、子ども・若者の会員を増やしている。会長を中心によくまとまり、地域の健康づくりや絆づくりに貢献しており、その功績は大である。
石川吟詠会金沢支部	（石川県音楽文化協会推薦） 昭和56年の設立以来、金沢支部吟道コンクール大会を毎年開催し、吟詠の普及に努めてきた。また、かなざわ吟風まつりを開催したり、子ども達を指導し、吟詠を通して地域の絆づくりに尽力するとともに、本県の地域音楽文化の普及と振興に貢献し、その功績は大である。
山中地域活動クラブ	（みらい子育てネット石川県地域活動連絡協議会推薦） 昭和62年の設立以来、加賀市山中児童センターを拠点に地域の未就園児から大人まで楽しめる行事を企画運営し、三世代交流を深めている。また、「旗源平大会」など伝統文化活動にも力を入れ、子どもたちの好ましい人間関係づくりや地域の絆づくりに貢献しており、その功績は大である。

### 優秀実践活動表彰（個人）

小阪 春香	（石川県走ろう会連絡協議会推薦） 昭和58年に創設された森山ジョギングクラブに入会し、平成4年に会計・庶務に就任した。また、金沢マラソンの東山エイドステーションのリーダーとして第1回からボランティア活動を継続している。現在も毎日のように地域で走り続け、ランニングを通して地域の健康づくりに貢献しており、その功績は大である。
原 俊一	（石川県健康クラブ協議会推薦） 平成13年、金沢中央健康クラブに入会以来、事業部長、副会長を歴任し、平成26年から会長として行事の運営等を行っている。平成25年からは県協議会の常任理事を2年、その後、現在は副会長として、県健康クラブ交歓大会などに協力し、県民の健康づくりと仲間づくりに貢献しており、その功績は大である。
寺田 睦恵	（石川県健康クラブ協議会推薦） 平成17年、内灘町健康クラブで活動を始め、会計、副会長、会長を歴任し、軽体操、ダンス、脳トレ、筋トレを地域で広めている。平成25年からは県協議会の常任理事を4年勤め、その後、副会長として、県健康クラブ交歓大会などに協力し、県民の健康づくりと仲間づくりに貢献しており、その功績は大である。
南 進	（石川県ペタンク・ブール協会推薦） 平成24年志賀町ペタンク・ブール協会設立当初から、会長を務め、競技の普及、強化、公認審判員の育成に尽力した。令和元年からは県ペタンク・ブール協会会長、北信越会長、日本ペタンク・ブール連盟理事などを兼任し、ペタンク・ブールを通しての健康づくりと仲間づくりに貢献しており、その功績は大である。
平井 武夫	（石川県ペタンク・ブール協会推薦） 平成24年の志賀町ペタンク・ブール協会設立に尽力し、翌年には同協会副会長、県ペタンク・ブール協会理事に就任し、競技の普及、強化に努めた。現在は県協会の理事長として会員をまとめ、各大会の運営を行うなどペタンク・ブールを通しての健康づくりと仲間づくりに貢献しており、その功績は大である。
山田 貞子	（石川県リズムダンス協会推薦） 平成8年の入会以来、協会主催の行事の企画・運営を通してリズムダンスの普及と発展に努めてきた。平成25年から協会の公認指導員、理事として、地域での活動を積極的に行い、県民の健康づくりと生きがいづくりに貢献した。また、海外公演にも積極的に参加して、国際交流にも努め、その功績は大である。

山澤 ひとみ	(石川県リズムダンス協会推薦) 平成8年からリズムダンス普及活動に携わり、協会主催の行事等を通して、健民運動の推進に努めてきた。平成25年から協会の公認指導員、平成29年からは理事として、地域社会の健康づくりや生きがいづくりに貢献した。また、海外公演にも積極的に参加して、国際交流にも努め、その功績は大である。
島多 章子	(石川県食生活改善推進協議会推薦) 平成16年から羽咋市食生活改善推進員として地域住民の健康づくりのため、フレイル予防や生活習慣病予防の講話等を実施し、平成27年からは会計を務めている。また、市内の小中学生と交流し、地産地消の推進や食育活動に取り組むなど子どもから高齢者までの健康づくりに貢献しており、その功績は大である。
山森 柳太郎	(石川県音楽文化協会推薦) 平成16年に県合唱協会に入会し、翌年から県音楽文化協会常任理事等を務めた。平成30年には同協会の事務局長、県合唱協会合唱団団長に就任し、地域の音楽文化振興に努めた。さらに韓国やイタリア公演に参加するなど地域の音楽活動の活性化に加え、国際交流にも貢献しており、その功績は大である。
七浦 正一	(石川県音楽文化協会推薦) 平成22年、輪島盆裁会として輪島市文化協会に加盟し、同協会理事、副理事長となる。平成25年からは副会長、平成27年には会長に就任した。輪島市の芸術文化活動団体の長として市民文化祭の開催やいしかわ伝統芸能音楽祭等への出演を指揮するなど地域の音楽文化振興に貢献しており、その功績は大である。
松田 吾郎	(石川県読書会連絡協議会推薦) 平成4年から2年間、旧辰口町立図書館長を勤めながら「たつのくち読書会」に参加し、読書のほか文学散歩で会員の親睦を深めるなど、活動に大きく貢献した。平成29年からは同会の会長、翌年から能美市読書会連絡協議会会長を務め、地域の読書会活動に貢献し、その功績は大である。
川端 秀喜	(石川県民謡協会推薦) 昭和55年に手取民謡会に入会し、昭和62年事務局長、副会長を経て平成31年には会長に就任した。平成17年、能美市民謡協会設立に向けて中心となって活動し、現在は会長を務めている。また、平成15年からは県協会理事・支部長を務め、県民謡界の普及と活性化に貢献しており、その功績は大である。
泉 敏子	(石川県いけばな連盟推薦) 平成26年に県華道連盟の理事に就任し、県いけばな連盟では平成28年より幹事、その後理事を務める。他にも県いけばな文化協会常任理事、池坊珠洲支部副支部長・考査員、珠洲市文化協会理事など務め、伝統文化いけばな芸術の継承と発展に貢献しており、その功績は大である。
山本 才智子	(石川県いけばな連盟推薦) 平成7年に県いけばな協会の理事に就任し、役員として運営に協力してきた。県いけばな連盟では平成26年より幹事、その後理事を務めている。また、県いけばな文化協会などの役員も務め、地域の行事への参加やいけばなの発表を続け、伝統文化の継承と発展に貢献しており、その功績は大である。
大坪 秀夫	(犀川河川愛護会推薦) 平成21年に入会し、平成27年からは副会長を務め、長年にわたり犀川河川敷の整備に尽力してきた。特に十三間町の花壇に関しては荒れ果てていた状態を草刈りから始めて整備し、ほぼ毎日管理している。肥料や球根などを自費で調達する場合もあり、犀川美化実践の先頭に立って活動し、その功績は大である。
池島 秀仁	(石川県青少年育成推進指導員連絡会推薦) 平成19年より、石川県青少年育成推進指導員として、有害図書点検等の環境浄化活動やあいさつ運動に参加するなど、青少年に密着した活動を行ってきた。また、平成25年からは小金森区長も務め、地域行事の運営、児童の見守り活動を行うなど、青少年の健全育成や地域交流に貢献しており、その功績は大である。

上島 藤男	(石川県青少年育成推進指導員連絡会推薦) 平成21年から県青少年育成推進指導員や補導員として有害図書の点検や祭礼時における少年補導活動を行ってきた。また、公民館長や地域づくり協議会委員も務め、コミュニティセンター活動の推進に尽力しており、青少年の非行防止や健全育成、また、地域交流にも貢献しており、その功績は大である。
大野 明世	(みらい子育てネット石川県地域活動連絡協議会推薦) 平成16年に長町児童館母親クラブに入会以来、同館を拠点に活動してきた。「防犯マップ」の作成など安全な地域づくりに尽力し、平成22年からは同クラブの会長を務めている。異学年交流や多世代間交流を大切にし、地域の絆づくりや子どもたちの健全育成に貢献しており、その功績は大である。
酒井 信治	(明るい社会づくり運動いしかわ推薦) 平成7年、明るい社会づくり運動金沢ブロック協議会に入会し、青少年育成担当として子ども交流センターのイベント等各種行事に携わり、副会長も務めた。また、地域の育成委員や金沢市子ども会連合会の副会長を務めるなど、長年にわたり、地域の青少年活動を通して社会に貢献しており、その功績は大である。

## 【本部会】

表彰式終了後、役員・本部員・事務局員53人が出席して開催されました。

酒井雅洋副本部長の挨拶に続いて、正木明副本部長が議長に選出され、加美弘行事務局長から報告・提案された次の2つの議案が審議され、原案どおり承認されました。

- ①議案第1号「令和3年度事業報告および決算について」
- ②議案第2号「令和4年度事業計画(案)および予算(案)について」





## 【開会挨拶要旨】

副本部長 酒井 雅洋 県民文化スポーツ部長

本日は、大変お忙しい中、本部会にご出席いただき誠にありがとうございます。  
皆様方には、日頃から健民運動の推進にご協力を賜り、それぞれのお立場で熱心に取り組んでいただいていることに、改めて深く感謝を申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症により、当本部のイベントや取り組みも、中止や延期を余儀なくされてきましたが、今後は、感染防止対策と社会経済活動の両立を目指して取り組んでいくことが求められています。

また、令和6年春の北陸新幹線県内全線開業も近づいてきたところであり、本県のさらなる発展に向けて、地域を活性化させていくためには、県民を挙げて、魅力あふれる地域づくりを進めていくことが重要です。

こうした中、健民運動が果たす役割は益々大きくなると考えております。

この運動を一層盛り上げていくため、引き続き、「健康づくり」「ふるさとづくり」「子ども・若者活動」の3つの活動を柱として、今年度は、全国に先駆けて始めた「ふるさとのツバメ総調査」を3年ぶりに実施したほか、秋の「太陽と緑に親しむ健民祭」など、様々な事業を実施していきたいと考えております。

今後とも、健民運動が県民の皆様により広く浸透するよう力を尽くしてまいりたいと考えており、皆様方にも、引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

本日は、昨年度の事業報告や今年度の事業計画などについて、ご審議をいただくこととしています。

忌憚のないご意見を賜りますよう、お願い申し上げ、ご挨拶といたします。



# ◇ ツバメ総調査（学習会）報告

県内各地の小学校の教室などで、ふるさとのツバメ総調査の概要をはじめ、校区の生息状況やツバメの生態などをわかりやすく学ぶ「ツバメ学習会」を実施しています。

今年度は石川県立大学非常勤講師の金山晃さんを講師にお迎えし、下記の学校でツバメ学習会を開催しました。

回	開催日	小学校名	対象学年	人数
1	5月 2日	小松市立日末小学校	5、6年	13名
2	5月 9日	金沢市立富樫小学校	6年	51名
3	5月11日	金沢市立田上小学校	5年	159名
合計				223名

【ツバメ学習会の様子】 上段左：小松市立日末小学校 上段右：金沢市立富樫小学校  
下段：金沢市立田上小学校（放送室から4教室へ中継して実施）



約1時間の学習会は、ツバメ調査が始まった理由や、ツバメを見つけるためのヒント（ツバメの体の特徴、ツバメの鳴き声、ツバメの巣の形等）、ツバメのエサについて等、クイズや映像でツバメの生態を知り、実際の調査に役立つように組み立てています。

また、今回学習会を開催した3校には、ツバメについて学習できる本を贈りました。最後に、児童から出た質問と回答を紹介します。

① 「ツバメの種類は？」 ① 日本では、ツバメ、コシアカツバメ、イワツバメ、ショウドウツバメ、リュウキュウツバメの5種類が観察されています。

② 「どこで休むのか？」 ② ツバメは足が弱いので、地面にはほとんど降りません。巣作りや子育ての最中は、巣や巣の近くにとまって休み、巣立ち後は、電線や「ねぐら」と呼ばれるヨシ原（アシ原）の草にとまって休むことが多いようです。

## ◇ 募集

### ○「家庭の日」川柳コンクール



- 「家族」をテーマに、川柳を募集します。
- 募集部門 [小学生の部・中学生の部  
(石川県内の学校に在籍する者)]  
[一般の部(石川県内に居住する者)]
  - 締め切り 令和4年9月2日(金) 必着
  - 問い合わせ 石川県健民運動推進本部 「家庭の日」川柳コンクール係  
〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地 石川県県民交流課内  
電話:076-225-1366 FAX:076-225-1363

#### 「家庭の日」について

「家庭の日」は、昭和39年11月に秋田県が都道府県で最初に毎月第3日曜日を「家庭の日」に定め、昭和40年5月には鹿児島県が続き、昭和41年5月に、青少年育成国民会議が発足し、「家庭の日」運動が全国的に取り組まれるようになりました。

石川県では、昭和41年11月に結成された「青少年育成県民会議」が昭和41年12月18日(日)を第1回家庭の日としました。

健民運動推進本部(昭和44年から昭和50年までは健民運動推進会議)では、「家庭の日」の普及啓発のため、資料配付や作文・標語・写真・絵画・ポスターコンクール等を実施してきました。平成26年度からは、川柳コンクールを実施しています。

### ○第58回花いっぱいコンクール

県民の手づくりによる花いっぱい運動が全県くまなく広がることを願い、花いっぱいコンクールを実施します。

- 対象花壇 夏秋花壇(プランターや鉢を使った移動花壇も含みます。)  
どのような形式の花壇であっても、行き交う人々の心をなごませてくれる「花いっぱい」であるものを募集します。
- 締め切り 令和4年8月26日(金) 必着
- 審査方法 現地審査と総合審査



白山市立白嶺小中学校  
〈白嶺っ子フラワーガーデン〉

- 問い合わせ 石川県健民運動推進本部  
第58回花いっぱいコンクール係  
〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地 石川県県民交流課内  
電話:076-225-1365 FAX:076-225-1363

2つのコンクールとも、11月20日(日)に表彰式を行います。

## ◇ 健民運動活動紹介

### 令和4年度石川県ゲートボール協会常任理事会・理事会

4月28日(木)、いしかわ総合スポーツセンターで開催され、理事会に先立って令和3年度(公財)日本ゲートボール連合功労者(村本澄江さん、新保善朗さん、谷口久恵さん、石原六一さん)、令和3年度石川県ゲートボール協会功労者(作田梅子さん、浅利真須美さん、川坂カツ子さん、三島三朗さん)表彰式が行われました。令和3年度事業・決算・監査報告、令和4年度の予算・事業計画が承認されました。第37回北信越ゲートボール選手権大会など活動全般についても活発な意見交換が行われました。

### 令和4年度石川県オリエンテーリング協会定期総会

5月7日(土)、金沢市鳴和台市民体育会館で開催され、令和3年度事業・決算・監査報告、令和4年度の予算案・事業計画が承認されました。令和4年8月7日(日)に開催される第74回石川県民スポーツ大会オリエンテーリング競技(加賀市中央公園)についてなどオリエンテーリング協会の活動全般についても活発な意見交換が行われました。

### 第72回“社会を明るくする運動”石川県推進委員会

5月11日(水)、金沢港クルーズターミナルで開催され、第71回“社会を明るくする運動”石川県実施結果報告、第72回“社会を明るくする運動”石川県実施要綱、主要行事、作文コンテスト実施要綱、感謝状贈呈候補者についてなど、議案はすべて承認されました。

### 石川県子ども会連合会令和4年度第1回理事会・安全共済会運営委員会

5月15日(日)、いしかわ子ども交流センターで開催され、令和3年度事業報告・決算報告、令和4年度事業計画・予算・役員改選・10月1日(土)～2日(日)石川県立音楽堂邦楽ホールで開催される東海北陸地区子ども会育成研究協議会開催要項などについて承認されました。今後とも事務局を中心に県連合会で協力体制をつくって準備を進めていくことを確認しました。また、各子ども会が抱えている組織運営等に関する課題について現状報告があり、有意義な情報交換の場となりました。

### 令和4年度少年補導センター所長会議

5月25日(水)、石川県青少年総合研修センターで開催され、少子化対策監室子ども政策課長の挨拶につづき、令和4年度青少年関係主要事業等について次の各所管課から報告・説明がありました。県警察本部人身安全・少年保護対策課、県教育委員会学校指導課、県教育員会生涯学習課、県健民運動推進本部、県少子化対策監室いずれの報告も青少年の健全育成に係るもので、学ぶことが多くありました。最後に、野々市市少年育成センターから、『野々市市のネット巡視の基本的な考え方』について実践発表があり、ネット巡視実施の背景、全体構想、現状および現在のWeb巡視体制について詳細な報告をいただきました。子どもたちをとりまくネットを起因とした課題を考える場を提供していただき、有意義な情報交換の場となりました。

# ◇ 7月・8月の健民運動カレンダー

R4.6.22現在

8/2 (火)	令和4年度健康わくわく出前講座 団体名：学童クラブわかたけ 会場：別所町地区会館 2階大ホール 主催：石川県健民運動推進本部
8/4 (木)	令和4年度健康わくわく出前講座 団体名：白山市地域包括支援センター大門園 会場：瀬戸ふれあいセンター 主催：石川県健民運動推進本部
8/6 (土)	第41回加賀地区中学生意見発表大会 会場：能美市根上総合文化会館 主催：加賀地区市町教育委員会 共催：石川県健民運動推進本部
8/6 (土)	第32回少年の主張石川中央地区大会 会場：内灘町文化会館 主催：石川県健民運動推進本部 共催：内灘町教育委員会、石川県青少年育成アドバイザー協会
8/10 (水)	第75回金沢市「中学生からのメッセージ」発表会 会場：長土堀青少年交流センター 主催：金沢市中学校文化連盟弁論部、金沢市教育委員会
8/10 (水)	第54回全能登私の主張発表大会 会場：七尾市文化ホール 主催：第54回全能登私の主張発表大会実行委員会、七尾市教育委員会 共催：石川県健民運動推進本部
8/27 (土)	令和4年度 少年の主張石川県大会 会場：石川県青少年総合研修センター 主催：石川県、石川県教育委員会、石川県健民運動推進本部 独立行政法人国立青少年教育振興機構 後援：石川県市町教育委員会連合会、石川県小中学校長会、石川県PTA連合会 石川県子ども会連合会、明るい社会づくり運動いしかわ 石川県青少年育成アドバイザー協会、石川県BBS連盟

7月は、「青少年の非行・被害防止全国強調月間」です。



## 地域の大人とのふれ合いこそ子どもたちにとっての「生きた学び」

平成31年4月地元の菊川町小学校と隣町の新豎町小学校が統合し犀桜小学校が開校しました。統合によって子どもたちの活動範囲が拡大することにより起こりうる事故や犯罪などについて様々な不安や懸念があることを感じ、地域の宝である子どもたちの「安心・安全」を守るために公民館が主体となって北陸大学の協力のもと「地域安全マップ」づくりに取り組むことを決めました。

地域安全マップづくりのねらいは、①児童及び学生たちが自ら地域を点検し自分たちの手で安全マップをつくることで危険な場所への注意や警戒が必要であることに気づくこと、②友だち同士との協同作業や地域の大人との対話を通じてコミュニケーション能力を育成すること、③安全マップのつくりあげだけが成果ではなく、マップをつくるプロセスに関わることそのものが児童や学生にとって、「地域から学ぶ」活動となること、などです。

この活動による成果としては、①日ごろ通い慣れた通学路や、遊び場などにも危険な箇所があることが子どもたちだけではなく参加した保護者や地域住民との間で共通理解を図ることができたこと、また、②3年間にわたり地元小学校区の地域安全マップづくりが、子どもや保護者だけでなく地域全体を巻き込んだ活動となったこと、③危機回避能力の向上という当初の目的だけではなく「安心・安全につながるまちづくり」にも大きな成果を残しました。さらに、「住み続けたいまちづくり」には安心・安全は当然ですが、「まちづくり」の次の担い手育ても不可欠であることから、④この活動に参加した学生や子どもたちが「持続可能な地域づくりの『次の』担い手」となってくれる可能性を秘めていることを認識できたこと、などを挙げるができます。

さらに、学校と地域の協働・連携を行う上で地域を巻き込むリーダーの存在も重要で、主体的に地域課題に関わるリーダー的な大人の存在から好影響を受け、あこがれを抱き「あんな大人になりたい」と感じた子どもたちはきっと地域愛あふれる人材として育てられるのではないのでしょうか。

学校や家庭も重要な「教育」の機会や場ではありますが、地域の大人とふれあうことそのものが子どもたちにとっての「社会における生きた学び」の場となり、「人の役に立っている」という自己効力感、「やり遂げた」という達成感、「この自分でいいんだ」という自己尊重感や自己肯定感などを子ども時代から実感することで、地域の活動に積極的に関わる人財、未来の社会の担い手になる可能性があると思われます。つまり、事業を行う際の「ねらい」に、単なる地域課題の解決に向けた取り組みだけではなく、「人づくり」や「まちづくり」の担い手の育成となりうるといった視点を持つことが、子どもたちにとって「これからも住み続けたい安心・安全なまち」を考える契機になり、さらに「私も地域の大事な一員」を実感するにつながることになるのではないかと信じています。



# 『あいむ』だより



## 収集物（3・4月分）＜使用済み切手など＞

金沢市小坂公民館、石川県（行政情報サービスセンター、管財課、地域振興課、空港企画課、統計情報室、障害保健福祉課、医療対策課、環境政策課、農業政策課、建築住宅課、計量検定所、監査委員事務局、職員労働組合）、匿名の方 計 15件  
ご協力ありがとうございました！



ご提供いただきました使用済み切手、書き損じハガキにつきましては、切手収集家等に換金してもらい、日本キリスト教海外医療協力会などを通じ、海外の医療従事者への学資援助や国内の盲老人の福祉などに役立てていただいております。ぜひお寄せください。

## 事業報告書の提出はお済みですか？

特定非営利活動法人は、毎事業年度終了後3ヵ月以内に、下記の事業報告書等を提出する義務があります。提出を怠ると、20万円以下の過料となる場合がありますので、必ず提出して下さるようお願いいたします。

【提出が必要な書類】（提出部数は①のみ1部、その他の書類については2部です。）

- |             |                       |
|-------------|-----------------------|
| ① 事業報告書等提出書 | ⑤ 計算書類の注記             |
| ② 事業報告書     | ⑥ 財産目録                |
| ③ 活動計算書     | ⑦ 前事業年度の役員名簿          |
| ④ 貸借対照表     | ⑧ 前事業年度の社員のうち10名以上の名簿 |

## 令和4年度ボランティアに関する講習会等助成金について

ボランティアに関する講習会、研修会、講演会等の経費の一部を助成しています！

ボランティア精神の普及やボランティア活動の充実、発展を図り、県民の皆さんがボランティア活動に参加しやすい環境づくりを応援しています。

詳しくはこちら ⇒ <https://www.ishikawa-npo.jp/volunteer/koushu.htm>

《お問い合わせ》(公財)石川県県民ボランティアセンター TEL:076-223-9558



## 石川県NPO活動支援センター（あいむ）

〒920-0961 金沢市香林坊2丁目4番30号 香林坊ラモーダ7階

TEL:076-223-9558 FAX:076-223-9559

<https://www.ishikawa-npo.jp> , E-mail:npo@ishikawa-npo.jp

会議・打合せ等に「あいむ」をご利用ください！（会議室使用料無料）

・お問合せ、ご予約はお電話にてお気軽にどうぞ。

《9:00～22:00（土、日は17時まで、月曜日・祝日は休館）

・香林坊地下駐車場をご利用の場合は駐車料金の一部を助成しています。



毎月第3日曜日は「家庭の日」です  
～ 家族とのふれあいを大切にしましょう ～



毎月7日は「健康の日」です。  
～ 歩くことから健康づくり、運動することを習慣にしましょう ～



## 発行：石川県健民運動推進本部

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地  
石川県県民交流課内 健民運動推進本部

TEL 076-225-1366  
FAX 076-225-1363

ホームページ

健民運動

検索

E-mail

kenmin-t@pref.ishikawa.lg.jp



QRコード